

長浜市病院事業改革プラン評価委員会（令和３年度 第３回）会議録

開催日時 令和４年１月２０日（木） １５：００～１６：２０
開催場所 六荘まちづくりセンター ホール
出席委員 布施委員
(オンライン) 大谷委員長、橋本副委員長、今中委員、三浦委員、福永委員
欠席委員 嶋村委員、服部委員
オブザーバー 野村長浜市地域医療課長
事務局 野田病院事業管理者
(市立長浜病院) 高折院長、藤居事務局長、
総務課：岡本副参事
経営企画課：三原課長、中田副参事、田口主幹、馬場主査
(長浜市立湖北病院) 納谷院長、桐畑事務局長（管理課長）、
管理課：村上副参事、丸山主幹

１．開会

ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染が再拡大しておりますので、本日の会議出席者につきましては、なるべく少人数にするため、各病院の出席者を減らしての開催としておりますので、あらかじめご了承くださいと思います。

２．野田病院事業管理者あいさつ

３．議事

(１) 令和３年度収支状況および決算見込みについて（４～１１月速報値）

【市立長浜病院】 ～長浜病院事務局から説明～

委 員 ８ページについて、入院患者はコロナ前の令和元年度より令和２年、３年と減少している。当然のことだと思いますが、その要因としては、患者の入院を制限されているのでしょうか。それとも、患者の受診抑制の方がメインでしょうか。

事 務 局 入院が減っておりますのは、入院を抑制している訳ではございません。ただ、やはり急を要しない治療であるとか、そういうものを若干遅らせている場合がございます。また、患者の方で病院に来られる機会が減少しているのは間違いないところでございまして、そういったことが原因だろうと思っております。ただ、高度急性期の医療等は特段落ち込みがございません。例えば、これは時代の流れでもありますが、糖尿病の教育入院とかこういったものは、外来にシフトしているというようなことはございます。

また、コロナ感染者受入病棟として当院では２病棟を運営しておりますので、影響がないとは言えません。コロナ感染者受入病棟を運営している中でも、ベッドマネー

ジメントして、できるだけ落ち込みが少ないように努力しているところでございます。

委 員
事 務 局

外来収益が少し増加してきているようだが、何か要因がありますか。
外来の化学療法ということで、先ほどの外来収益の部分でもご説明をいたしました
が、がん治療とかで医薬品の処方などが増えてきております。そういった関係もあり、
外来収益の増加に繋がってきていると分析しているところでございます。

委 員
事 務 局

経常収益が増加してきているのは、補助金の関係が大きく影響しているということ
でしょうか。

1 ページの補助金で、収入の(2)のところ、国の補助金を受けているという部分を
記載させていただいております。昨年の実績でもかなり補助金の項目が多くなってお
りますし、令和3年につきましても、これまで5億円を超える補助金を受けていると
いうことで大きなウエイトを占めていると思っております。

委 員

ありがとうございます。あと、入院収益と外来収益で、3 ページを見てもらうと、
上段の財務にかかる数値の下から二つ目の単価のところ、患者1人1日当たりの単価
で、決算見込みは6万5千円で、実績の方を見ると4月から10月に7万3千円と結
構高いけれど、見込みはどっちで計算していますか。

事 務 局

10月までは7万3千円で11月からは6万5千円となっていますが。

実績につきましては、10月までの見込みということで、先ほどの説明にもありまし
たとおり、急を要する患者を中心に診療しているという関係で、どうしても単価が増
加してきているという状況になっております。

見込みやプランの数字につきましては、従前の資料から見直しをしておりますので、
以前の見込みの単価が入っており、それを上回る実績となっています。ただ、そ
のかわりに、患者数が減少しているということで、トータルの入院収益につきましては
資料の1ページの数字になっております。

委 員
事 務 局

単価はどちらを使っていますか。6万5千円を使っているのでしょうか。

決算見込につきましては、6万5千円の方で計算しております。

委 員

人数も少ない方を使っていますか。

事 務 局

そうです。3 ページでいう②の決算見込のところの数字を使っております。

委 員

最終的にはもう少し多くなりそうな感じですか。

事 務 局

そうです。収益につきましても補助金につきましても、今現在、交付決定をいただ
いているところまでの数字というところでの扱いになっておりますので、今後もう少し
増える方向に行くと思っております。

委 員
事 務 局

少し見込みが控えめな感じですね。

はい。ただ11月以降につきましては、収益が大分落ち込み加減になっております
ので、そのあたりも含めまして、より精査したものを今後も把握していきたいと思
います。

委 員

お願いします。

委 員

各科別の収益の枠と医師数を見ると、腎臓代謝内科が9人と科の中で最も多い人数
ですね。収益を見てみると、循環器内科が8億1千8百万円と断然高いような印象で

す。そのスタッフが、常勤5人と非常勤が2人ということで、科別に相当収益性に差があるのかなと思って見ていたのですが、何かそういう要因があるのでしょうか。

委 員
事 務 局

人数のわりに腎臓代謝内科の方は収益が少ないという話ですか。

一つには、今、地域医療構想の中で、それぞれの病院が得意分野を伸ばそうということで合意ができておりまして、特に当院では、循環器内科、脳神経外科、呼吸器外科、整形外科と、そういったところは我々のところで得意な分野で、おそらく全国的に見てもかなり高い実績を出している診療科になりますので、そういったところは頑張ってくれています。もちろん、それ以外の診療科も決して力を入れていない訳ではありませんが、市立病院として、必要な部分は維持できているのかなと思っております。ですので、どうしても非常に優秀な科が飛び抜けて見えてしまいますけれども、他の科が、特段アクティビティが低いということではないと考えております。

循環器内科が特に高いというのは、どうしてもカテーテルの治療が中心になりますので、単価が高くなります。ただ、単価も高いけれども、原価がかなり高額というのがありまして、逆に診療報酬が比較的低い診療科であっても、原価が安価な診療科は、それなりの収益を上げているということになります。

事 務 局

今、言われたようなことだと思いますが、あともう一つ外来収益ですね、例えば、腎臓代謝内科は糖尿病の患者とか外来も非常に多くて、外来収益の方が多くなっていると思います。だから外来と入院の患者の比で大分変わってくるというのが一つ。もう一つ、これは以前から心配していますが、地域医療構想の中でも収益のある診療科、診療科の中でも収益性のある疾患に関してはセンター化して、民間はどんどんそちらに力を入れています。

これから公立病院は、収益性のない診療科が残されていると、そこをどうしてもカバーしないといけない。特に力を入れるということはないですが、他の病院で見捨てられる患者を見捨てないために、我々は投資し、ドクターも揃えていくということです。

診療ですから、これからも、いろんな収益に関して偏りがどんどんできていく可能性があります。今もう、そういう傾向が出てきています。

委 員

ありがとうございます。

診療科ごとの原価計算はされていますか。

事 務 局

原価計算までは今現在行っておりません。

委 員

そうですか。それだと収益にどれぐらい貢献しているのか少し分かりにくいですね。外来のところは分けられなかったんですか。

事 務 局

これは診療点数から数値を引っ張っておりまして、ペースがどうしても医科と歯科という形での請求になっておりますのでこういった形になっております。

委 員

人数が先に分かって、収益がなかなか分からないのは、何か原因がありますか。患者数は11月まで把握できていて、収入の方が10月までの把握となっていますが。

事 務 局

実績につきましては、翌月から取りまとめの作業に入りますが、収益の方は翌月10日ごろまでにレセプトをまとめるといような形になりまして、その後、支出の方のまとめに入りますが、どうしても翌月、翌々月に入ってしまうという状況でござ

ざいます。

この 11 月分につきましても、間もなくお示しができるような状況にありますが、資料作成の時点では、10 月が最新の情報ということになっております。

委 員 月々の試算表を見せてもらっているが、最近遅れ気味だと思うのですが。
事 務 局 できるだけ早く、正確にまとめてお示しができるようにしたいと思います。
委 員 管理者に早く情報を伝えないと管理ができませんので、よろしくお願いします。

【長浜市立湖北病院】 ～湖北病院事務局から説明～

委 員 まず長浜病院、湖北病院の皆さまには感染が急拡大する中、検査の実施、あるいは入院患者の対応に大変なご苦勞をいただいておりますことに対し、改めて感謝申し上げます。

質問といえますか確認になります。4 ページの科別収入実績の表になりますが、各診療科の内訳の中で、特に泌尿器科が大きな伸びを示されておりますけれども、この部分について何か要因がありましたら教えていただければと思います。

事 務 局 泌尿器科の診療、入院の伸びに関しましては、透析患者における血管のシャントトラブル等について、敦賀、長浜病院、下坂クリニックなど、いろいろなところから請け負っておりますので、その数が増えているということでございます。

委 員 先ほどの市立長浜病院では、透析内科が別に、3 ページ 4 ページ目に書かれていたましたが、湖北病院は、外来の透析費用はどこに入ってくるのでしょうか。

事 務 局 泌尿器科の方で透析を行っておりますので、その腎臓内科的な外来の部分も含めて、全部泌尿器科の収入になっております。

委 員 わかりました。

先ほどお聞きされたかと思いますが、湖北病院では、外来の方は科別に集計されておりますが、市立長浜病院は、外来の科別にされてない。このあたりの違いはどういうところで生じるのでしょうか。

事 務 局 先ほど長浜病院の方は、レセプトの請求点数に基づいて出しているということでお答えをしておりますが、湖北病院の方は、医事点数などで出されているということでございますので、そういった形に合わせて、当院の方も、外来も診療科ごとに、理論値になるかとは思いますが、分けさせていただくことは可能かと思います。今後、両病院合わせた形でお示しできるように改善していければと思います。

委 員 よろしく申し上げます。

委 員 補助金のところですが、県、国の補助金で、実績は 1 億 7 千 9 百万円、見込みが 1 億 6 千 3 百万円となっておりますが、減るということですか。

事 務 局 決算見込につきましては、内示のある部分だけについて見込みを計上しております。10 月までの分につきましては、コロナワクチンの接種促進事業補助金の分で、内示は

ありませんが、収入調定をしている関係で、実績としましては1億7千9百万円入ってきている状況でございます。また、病床確保補助金につきましては、今後、交付決定され入ってくる見通しがありますので、精査して決算でお示しできるようにしていきます。

委 員 また増える見込みですね。わかりました。

委 員 先ほども質問しましたが、3ページの一般病棟入院単価ですが、実績は4万4千879円でプランが3万8千483円。決算見込がその間ぐらいという感じで4万1千648円になっていますが、これは間を取ったのですか。

実績は4万4千879円あるのに、なぜ決算見込みは4万1千648円に下げたのですか。

事 務 局 一般病棟のうちB病棟の入院単価については、実績が4万1千949円になっておりますが、決算見込は、3万4千874円に減少しますので、一般病棟全体としては、4万1千648円に減少する見込みとなります。

委 員 10ページの人数で、事務職のところですが、長浜病院も湖北病院もそうですが、事務職が随分増えてきていますが、その要因は何ですか。医師事務作業補助者が増えてきているということでしょうか。

事 務 局 事務職の増加につきましては、今年度、コロナワクチンの接種を市の方から委託を受けまして、4月から行っております。この関係でコロナワクチンの接種事務に関する事務職員を14名ほど採用しておりますので、この分の増加となります。

委 員 長浜病院もそうですか。

事 務 局 はい。長浜病院につきましても、今年度、ワクチン接種のために採用しておりますので、増えている状況でございます。

委 員 わかりました。

（２）長浜市病院事業中期経営計画（2022-2025）の策定状況について

～長浜病院事務局、湖北病院事務局から説明～

※第2回評価委員会後、これまでににおいて変更・追加した事項について説明

※現在実施中のパブリックコメントについて、現時点において提出された意見に対する回答（案）について説明

委 員 今回、修正されたところで、49ページのヘルスケア研究センターの体制充実を新たに加えられた件について。これは63ページの予防医療の推進というところに対応したものというご説明でしたが、追加した主な理由は何でしょうか。

事 務 局 ヘルスケア研究センターの予防医療の推進については、すでにセンター化して進めているところです。今までから実施していることであり、重点施策を三つにまとめるに当たり、そこに追加をしたというような意味合いでございます。

先ほど説明がございましたように、長浜病院が強みとするところで、63 ページの重点施策で、■高度医療の提供・拡充のところ、※印ですが、「特に長浜病院が強みとする予防医療、がんおよび脳・心臓・腎臓等の血管系疾患に関する治療について、今後高度医療の提供、拡充を推進します。」というようにまとめさせていただいたところでございます。

委 員 ありがとうございます。今の所は、脳・心臓・腎臓等の血管系疾患に関するところを追加されたということですね。ヘルスケア研究センターに対応する箇所は。

事 務 局 予防医療という一文を入れさせていただいております、この予防医療の推進というところが、ヘルスケア研究センターに該当する部分となっております。

委 員 わかりました。今、もう一つ言われた血管系疾患に関するところの部分も追加されたということですが、これは、循環器対策基本法ができたことで、県の方で推進計画ですかね、策定されているところだと思いますが、これとの関係があって、追加されたのかなと思ったのですが、それと関係あるのでしょうか。

事 務 局 今のところ、直接県の方とやりとりをしている訳ではございませんが、今ほどおっしゃったように、県で計画を策定されているところで、先に意見照会が来ていたと思います。それはそれとして、長浜病院が強みとするという部分で今後、押していきたいということで、記載をさせていただいております。

委 員 わかりました。ありがとうございます。

委 員 35 ページに図表が記載されており、これはパブリックコメントの意見 No.8 など関連するかと思いますが、慢性期病棟が湖北区域はかなり少ないです。それで、湖北から彦根や東近江などへ流れる人が多いというようなことを、日々診察していて実感します。この間も1人、療養病棟に入院してもらった人が、病院を紹介するから南の方の〇〇病院へ行けと言われたという人がおられました。やっぱり需要がかなりあると思います。今、少ない現状を何とか改善していただけたらいいと思うのですが。

事 務 局 ご指摘の状況は、ずっと続いているということは我々も認識しております。もちろん湖北地域でできるだけ慢性期医療も進めて行きたいと思っておりますが、現状、我々のところで、回復期リハビリテーション病棟1棟と療養病床1棟でやらざるを得ないというのが現実的なところでございます。その中で、どれだけ良いサービスを提供できるかというところで努力しております。

また、ご紹介いただいた患者様が、また別の地域に移られたというところは、これは限られた病床の中で医療区分等の問題もあり、そういった形になってしまったのかなと思います。またそういった問題がございましたらご指摘いただければ、個別には対応していくことができるかと思っております。

総論的には、慢性期病棟が足りないという状況は、構造的な問題がありますので、これは少し時間がかかるかなと思っております。

事 務 局 現状は、今、話されたようなことだと思います。その解消のために、地域医療構想の中で湖北病院を位置づけて、湖北病院の充実と再建ということを考えてます。

委 員 少しずれた意見で、今議論すべきことでなければ他のときにまわしていただけれ

ばと思いますが、長浜赤十字病院が長浜病院と同様に、高機能の病院があるわけですが、そことの連携分担に関係するところで、今回、書くようなことか書けるようなことか分かりませんが、いずれは、ますます重要な問題になってくるかと思います。そこについては、どんな方向性があるのか。もし何か関連する事項がございましたら、教えていただきたいと思います。

事務局

貴重なご意見ありがとうございます。これからの少子高齢化において人口減少を考えると、二つの病院がずっと並立していくことは、如何に診療内容の特徴等住み分けを図ったところで難しいと思います。いずれは、急性期、高度急性期等は一つの病院で十分だと、そういう時代が目前に迫っていると思います。

我々としては、そういったことも、少し話し合い、すでに進んでいきつつあったところで、コロナウイルス感染症が拡大しました。それをはっきりと本当は示したいところですが、今は協議が止まったままです。これは、私達の次の世代、今、現役で頑張ってる方達が、そういったことを真剣に、しかも大急ぎでやらなければならないと思っています。

具体的な答えにはなっていませんが、その思いは、院長はじめ、皆、思いを持って頑張っているところです。是非、委員の皆さんのお力添えをいただきたいと思います。

事務局

今の件の補足ですが、40 ページのあたりに、ご質問の関連事項を記載させていただいております。2 の再編ネットワーク化のところがございます。ご参照いただければと思います。

4. 委員の任期について

【市立長浜病院】 ～長浜病院事務局から説明～

5. 閉会

委員長

本日の議事は、これで全て終了いたしました。

これをもちまして、令和3年度第3回長浜市病院事業改革プラン評価委員会を終了させていただきます。

次期中期経営計画の策定に関し、委員の皆様には、例年以上にご負担をお掛けいたしました。

委員の皆様からの貴重なご意見やご指摘、ありがとうございました。

最後になりますが、委員の皆様や両病院の医療従事者の皆様方におかれましては、ご自身の体調管理に十分お気をつけください。

本日は、ありがとうございました。

以上（16：20 閉会）